

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成21年11月5日(2009.11.5)

【公開番号】特開2005-204738(P2005-204738A)

【公開日】平成17年8月4日(2005.8.4)

【年通号数】公開・登録公報2005-030

【出願番号】特願2004-12142(P2004-12142)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 2 Z

【手続補正書】

【提出日】平成21年9月10日(2009.9.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技盤の遊技領域内に配設され、盤面に沿って流れ落ちる遊技球を一時的に滞留可能な球受部と、

球受部に設けられ、長手方向に連なる波形状の起伏が上端面に形成された立て板状の第 1 駆動体と、

球受部で第 1 駆動体に並べて配置され、第 1 駆動体の上端面における起伏に対して高低位置が長手方向にずれた波形状の起伏が上端面に形成された立て板状の第 2 駆動体と、

複数の第 1 駆動体と複数の第 2 駆動体とを交互に重ね合わせて配列し、この配列方向で第 1 駆動体同士または第 2 駆動体同士の間に遊技球の直径より短い間隔を存した状態で第 1 および第 2 駆動体を相対的に上下動可能に支持する支持機構と、

第 1 駆動体と第 2 駆動体とを互い違いにして相対的に上下動させる駆動機構とを備えたことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記駆動機構により第 1 および第 2 駆動体のいずれかが上方に位置付けられたとき、このとき上位にある 2 つの第 1 駆動体または第 2 駆動体の上端面間に遊技球を載置して支持する一方、

第 1 駆動体と第 2 駆動体との相対的な位置関係が上下で逆転されるとき、それまで上位にあった 2 つの第 1 駆動体または第 2 駆動体の上端面間から、その逆転によって次に上位となる 2 つの第 1 駆動体または第 2 駆動体の上端面間へ遊技球を順次載せ替えることで、第 1 および第 2 駆動体の配列に沿って遊技球を移送する球送り動作を実行することを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。